

地域とのつながりプロジェクト

平原スマイルショップ		
	活 動	教 師 の 支 援
1	<p>1 活動を企画する。</p> <p>○ 地域とのつながりを深めるためにどのような取り組みができるかについて企画委員を中心に話し合う。</p> <p>○ 4～6年から案を募り，実行委員会で決定する。→今年度はエコバッグ作りに決定</p>	<p>○ 平原フェスタや校区の運動会が中止になったことを受け，地域とのつながりを保っていくために何かできないか呼びかける。</p> <p>○ 活動のねらい，実行への障壁について助言する。</p>
2	<p>2 活動の見通しをもつ。</p> <p>○ エコバッグによる「平原スマイルショップ」の活動計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全校児童へデザイン案，キャッチフレーズの募集 ・実行委員会から提案，投票，決定 	<p>○ 目的に合っているか，実現可能かなどについて助言を行う。</p>
4	<p>3 バッグ作成および販売を行う。</p> <p>○ 保護者・地域に向けたチラシを作成・配布する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の広報課をGTに「伝わるチラシづくり」について学ぶ。(6年生) <p>○ ボランティアを募り，アイロンプリントや袋詰め作業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高学年のボランティアでアイロンプリントをする。 ・全学年にメッセージを書いてもらいバッグと一緒に袋詰めをする。 	<p>○ PTAやまちづくり協議会に協力依頼をする。</p> <p>○ 作業分担割を行う。</p> <p>○ 注文集計，発注，会計は教師が行う。</p>
1	<p>4 活動の振り返りをするとともに，次の活動への見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・購入者からのメッセージを読み，自分たちの活動を振り返る。 ・持続可能な社会づくりに向けた今後の活動について展望する。 	<p>○ 活動を振り返るパネルを作成する。</p> <p>○ 地域の方に喜んでもらえる企画を考えさせる。</p>